

報道各位

## 絶滅危惧種イトウ個体群復元のための「有島ポンド」が完成しました

尻別川の未来を考えるオビラメの会

尻別川の未来を考える  
オビラメの会

会長 草島清作 事務局長 吉岡俊彦

〒048-1501 北海道虻田郡二セコ町富士見 65

TEL/FAX 0136-44-2472 <http://obirame.fan.coocan.jp/>

いつも当会の活動にご理解とご支援をたまわり、まことにありがとうございます。

絶滅危惧種イトウ（サケ科）尻別川個体群（別名オビラメ）の復元をめざす当会はこのたび、二セコ町と協働で、有島記念公園（北海道虻田郡二セコ町有島 57 番地）内の尻別川水系第 2 カシユンベツ川そばに、新しいイトウ飼育施設「有島ポンド」（長径約 30m、短径約 12m、最深部水深約 2 m）を建設しました。尻別川オリジナルの遺伝子を引き継ぐ若いイトウたち数十尾をポンドで育てて採卵し、生まれた稚魚を尻別川に戻すことによって、尻別川のイトウたち復元の呼び水にする計画です。

きたる 11 月 7 日、下記要領で、イトウをポンドに初移送します。合わせて、近くの第 2 カシユンベツ川にイトウ稚魚約 7 0 0 尾を初放流します。絶滅危惧種の復元活動には、地域のみなさまのご理解とご協力が欠かせません。ぜひ当日の取材と報道をお願いいたします。

### ●「有島ポンド」へのイトウ初移送と、第 2 カシユンベツ川へのイトウ稚魚初放流

日時 2015 年 11 月 7 日（土曜）13:30～、雨天決行

場所 二セコ町・有島記念公園内「有島ポンド」

北海道虻田郡二セコ町有島 57 番地、有島記念公園内「せせらぎ橋」そば

お問い合わせ オビラメの会 ☎0136-44-2472

二セコ町企画環境課 ☎0136-44-2121（133）

●同日 14:30 から同公園内「有島記念館」で、オビラメ出前講座「巨大淡水魚イトウが紡ぐ流域の絆」（オビラメの会／後志地域生物多様性協議会共催、講師・川村洋司さん）を開きます。合わせてご参加ください。詳しくはオビラメサイトでご案内しています。

●「有島ポンド」は一般財団法人前田一步園財団平成 27 年度自然環境保全活動助成金の援助を受けて建設されました。